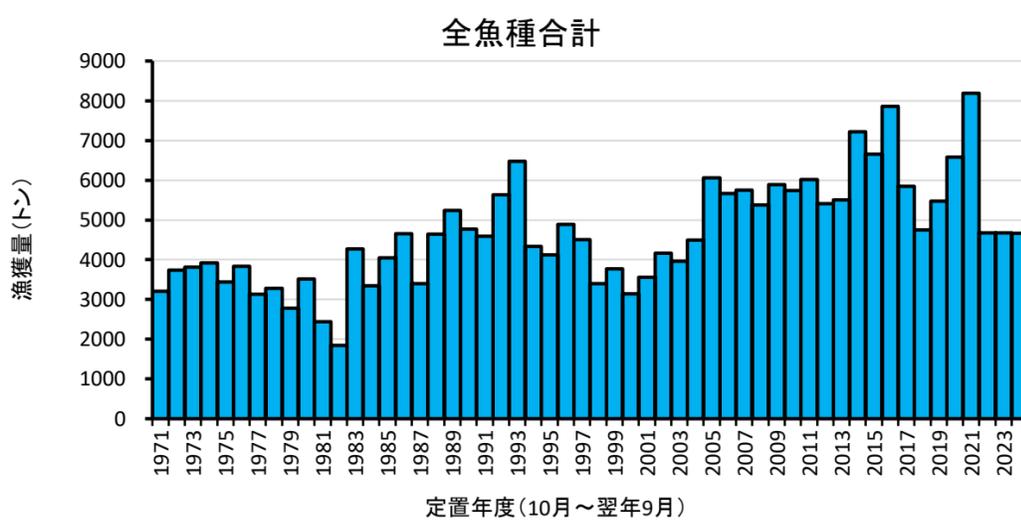


# 令和6（2024）定置年度（2024年10月～2025年9月）

## 三重県ブリ定置漁獲統計の概要

- ・ 県内の大型定置網漁場のうち、主要17漁場を対象に令和6定置年度（令和6（2024）年10月～令和7（2025）年9月）の魚種別漁獲量を調査した。
- ・ 総漁獲量は、4,668トンで、前年度の100%、過去10年平均の75%であった。
- ・ 魚種別では、ブリ（6kg以上）が1,599トンで最も多く、次いでサバ類が473トン、ワラサ（2～6kg）が472トン、マアジが389トン、マルソウダが235トンであった。
- ・ ブリの漁獲尾数は225,692尾（前年度の83%）、ワラサの漁獲尾数は90,970尾（前年度の127%）で、過去50年でブリは10番目、ワラサは26番目の漁獲尾数であった。



令和6（2024）定置年度の総漁獲量は4,668トンで前年度の100%、過去10年平均の75%であった。魚種別ではブリ（6kg以上の銘柄）が1,599トンで全魚種の34%を占めた。次いでサバ類が473トン、ワラサ（2～6kg）が472トン、マアジが389トン、マルソウダが235トンの漁獲があり、上位5種で全体の68%を占めた。

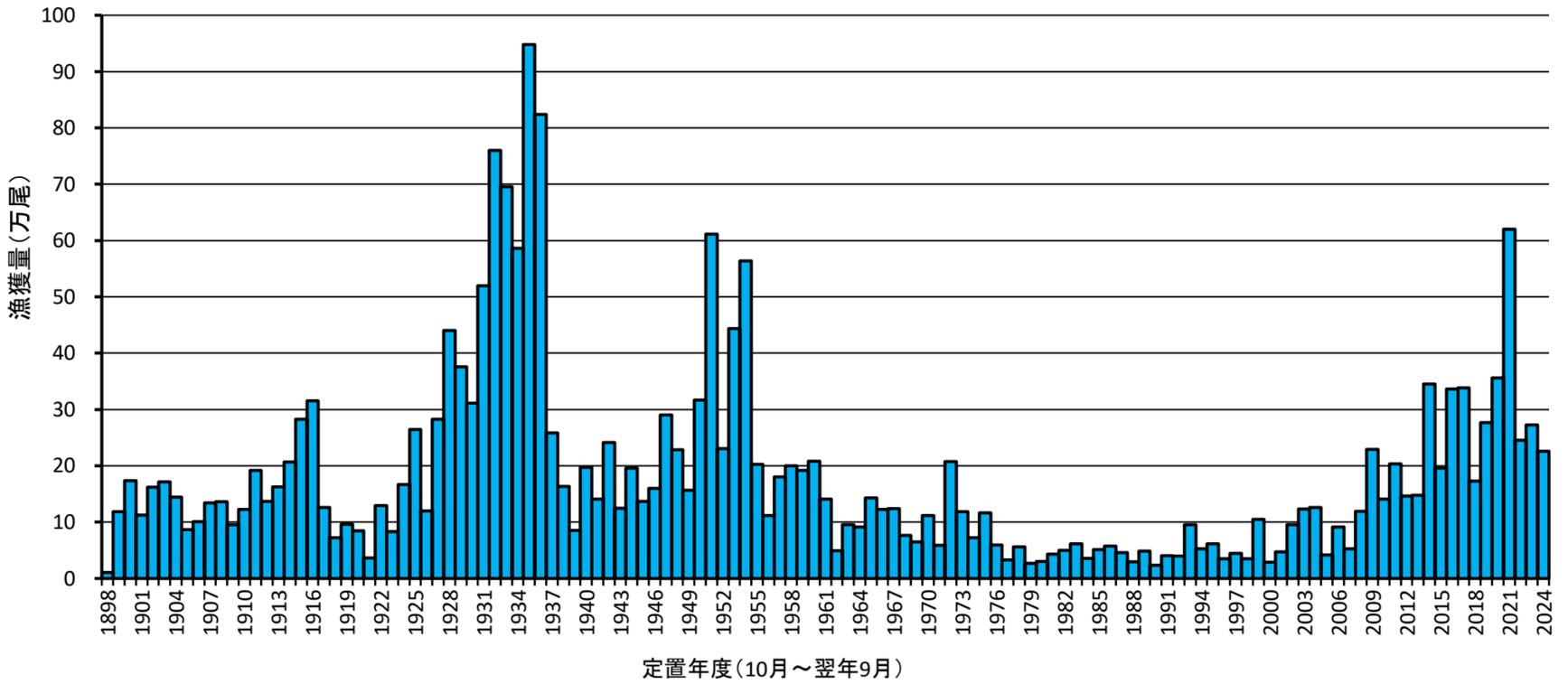
漁獲量 10トン以上の魚種の中で前年度と比較して漁獲が増加したのは、マイワシ（前年度比2495%）、イナダ（同1017%）、サバ類（同281%）、ヒラマサ（同266%）、サワラ（同259%）、スルメイカ（同229%）、ウスバハギ（同222%）、ツバス（同218%）、その他アジ類（同152%）、ワラサ（同151%）、マダイ（同116%）、ヒラソウダ（同111%）などであった。

逆に減少した魚種は、ウルメイワシ（前年度比17%）、マルアジ（同32%）、シイラ（同46%）、マグロ類（同50%）、チダイ（同60%）、ヤマトカマス（同63%）、イシダイ（同65%）、ムツ（同69%）、ブリ（同76%）、カタクチイワシ（同79%）、ヘダイ（同80%）、カンパチ（同86%）、メジナ（同90%）などであった。

順位	魚種名	漁獲量(kg)	相対度数(%)
1	ブリ	1,599,370	34.265
2	サバ類	472,793	10.129
3	ワラサ	471,799	10.108
4	マアジ	389,325	8.341
5	マルソウダ	234,629	5.027
6	その他アジ類	181,401	3.886
7	イサキ	155,118	3.323
8	イナダ	112,262	2.405
9	サワラ	91,183	1.954
10	マダイ	87,211	1.868
11	マイワシ	85,224	1.826
12	スルメイカ	70,557	1.512
13	シイラ	67,184	1.439
14	カンパチ	56,949	1.220
15	ウスバハギ	45,972	0.985
16	マグロ類	36,614	0.784
17	サバフグ類	28,397	0.608
18	ヤマトカマス	26,809	0.574
19	ヒラソウダ	25,662	0.550
20	ヘダイ	20,275	0.434
21	メジナ	19,864	0.426
22	ツバス	19,535	0.419
23	イシダイ	19,039	0.408
24	マルアジ	17,789	0.381
25	ヒラマサ	16,827	0.360
26	ウルメイワシ	16,506	0.354
27	トビウオ類	14,629	0.313
28	カタクチイワシ	11,979	0.257
29	ムツ	10,689	0.229
30	チダイ	10,293	0.221
31	アオリイカ	9,694	0.208
32	アカカマス	6,516	0.140
33	コショウダイ	5,817	0.125
34	ケンサキイカ	5,218	0.112
35	タチウオ	5,038	0.108
36	クロダイ	3,742	0.080
37	ヒラメ	3,636	0.078
38	その他イカ類	2,678	0.057
39	ボラ	2,134	0.046
40	カワハギ	2,023	0.043
41	カツオ	1,895	0.041
42	マトウダイ	1,314	0.028
43	ウマヅラハギ	1,033	0.022
44	ヒラスズキ	692	0.015
45	ハガツオ	560	0.012
46	スズキ	537	0.012
47	カマス類	455	0.010
48	ヤリイカ	49	0.001
49	イワシ類	0	0.000
50	その他雑魚	198,724	4.257
合計		4,667,635	100.000

# ブリ、ワラサ、イナダの漁獲尾数

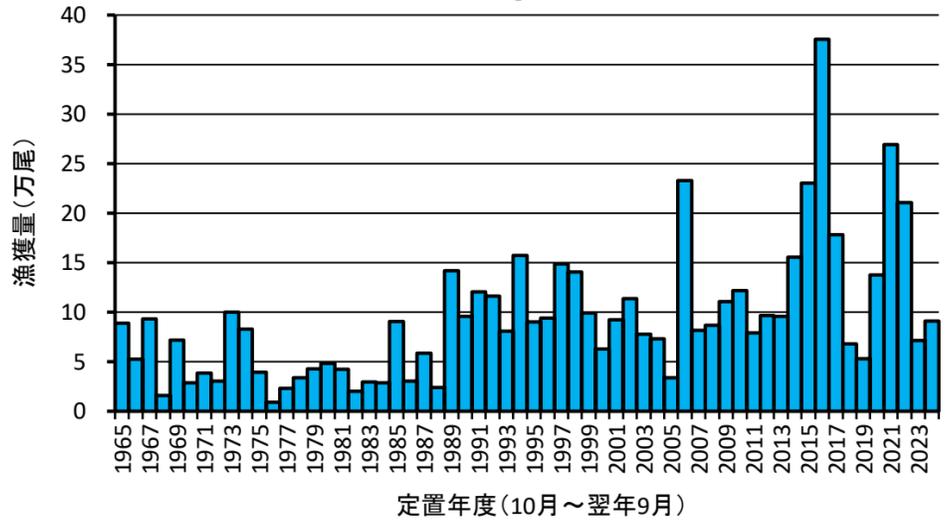
## ブリ(6kg以上の銘柄)



令和6（2024）定置年度のブリ（6kg以上）の全漁獲尾数は、225,692尾（前年度の83%）で、過去50年で10番目の漁獲尾数であった。ブリのまとまった入網は3月下旬から4月中旬に集中してみられ、4月だけで全体の47%、3月～4月では全体の93%が漁獲された。全漁場合計の漁獲尾数が最も多かった日は3月30日の19,057尾であり、次いで4月4日の16,017尾、3月31日の15,892尾、4月16日の10,751尾、3月21日の10,140尾の順であった。漁獲尾数が1万尾以上となった日数は、前年度の8日から5日に減少した。

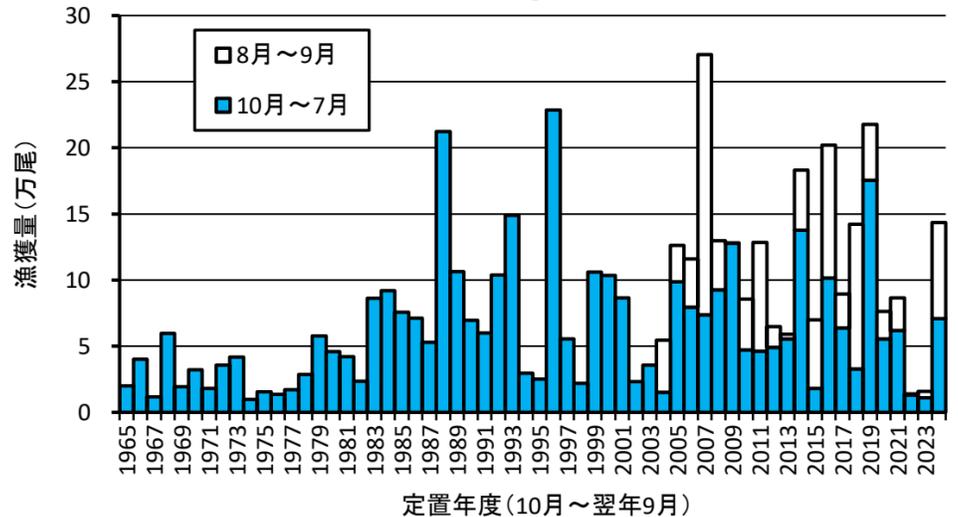
ワラサ（2～6kg未満）の全漁獲尾数は、90,970尾（前年度の151%）で、過去50年で26番目の漁獲尾数であった。ワラサの入網は、3月と4月にまとまった。最も多く漁獲された月は4月で、2月から5月までの4か月で年間漁獲尾数の88%を占めた。全漁場合計の漁獲尾数が最も多かった日は3月6日の6,437尾であり、次いで4月20日の3,849尾、4月25日の3,796尾、4月16日の3,545尾、3月7日の3,113尾の順であった。漁獲尾数が1万尾以上となった日数は、前々年度に2日あったが、前年度はなく、今年度もなかった。

## ワラサ(2～6kgの銘柄)



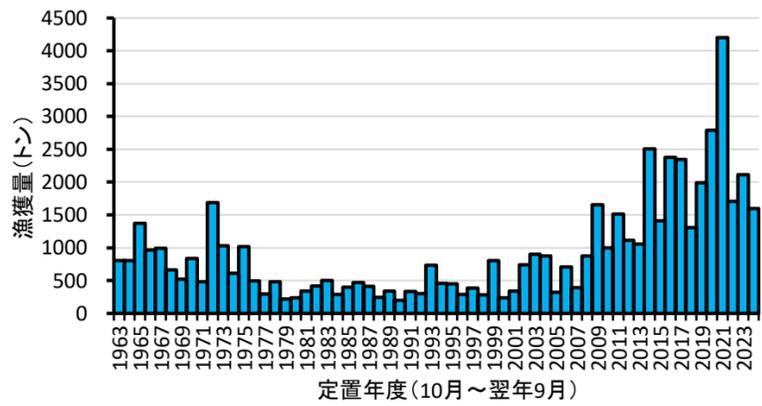
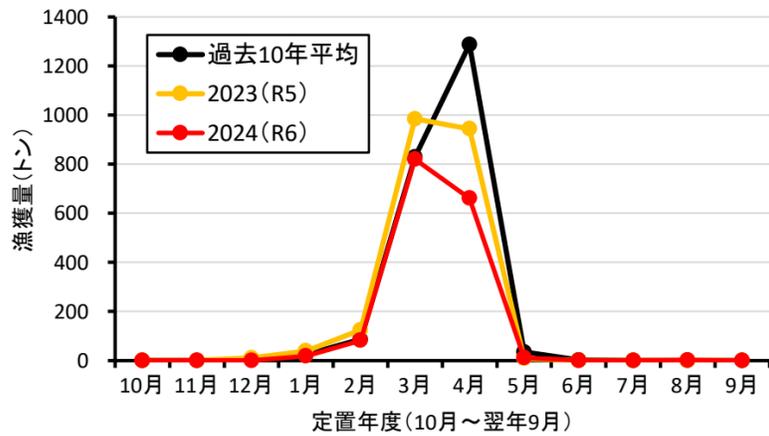
イナダ（0.5～2kg）の全漁獲尾数は、143,623尾（前年度比911%），当歳魚が主体となる8月～9月を入れない集計期間では70,789尾（前年度比638%）であった。前々年度と前年度の低調な漁獲から回復し、年度の合計では過去50年で8番目の漁獲尾数であった。

## イナダ(0.5～2kgの銘柄)

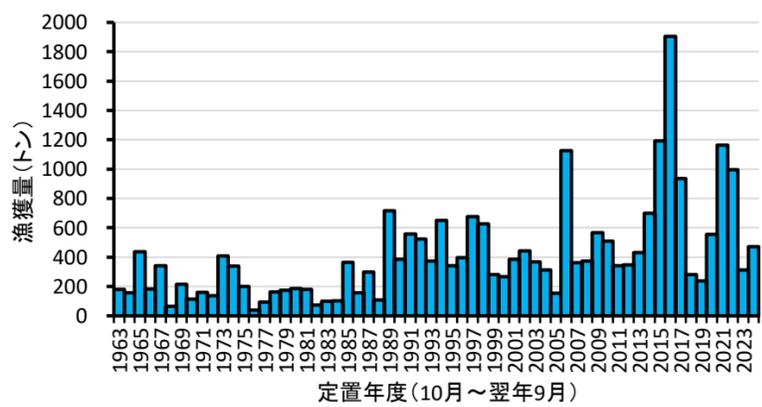
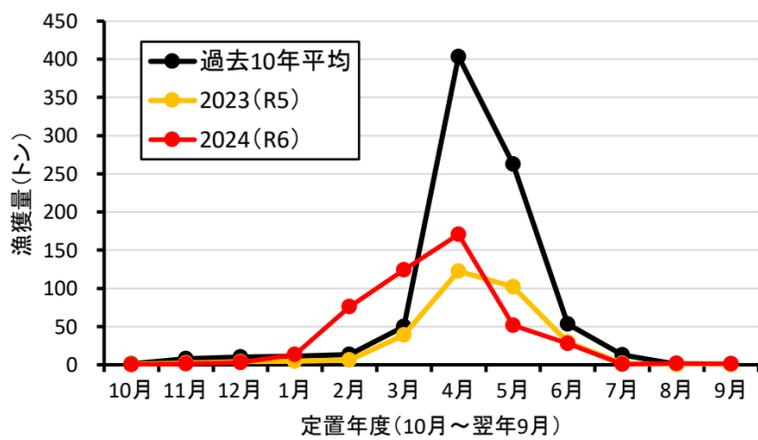


# 主要魚種の漁獲動向 (左図：月別の漁獲動向, 右図：経年変化)

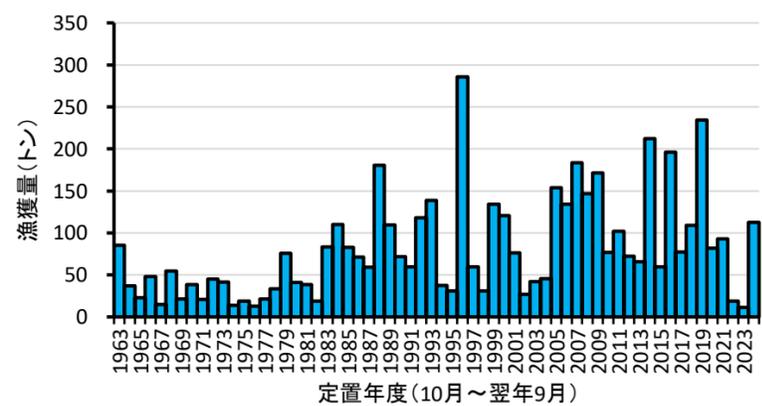
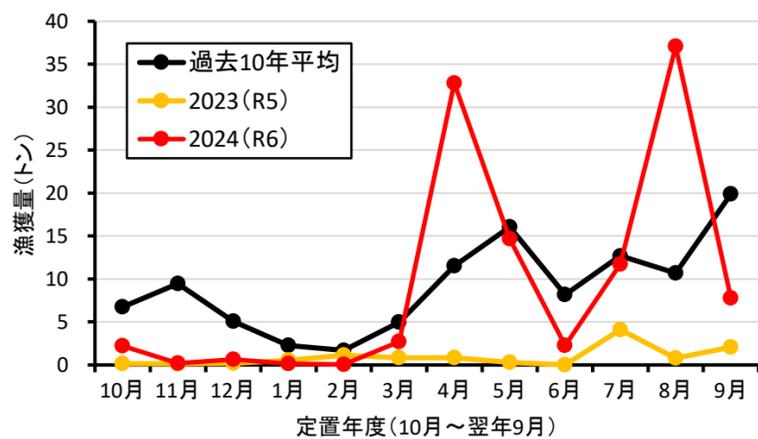
## ブリ (6kg以上の銘柄)



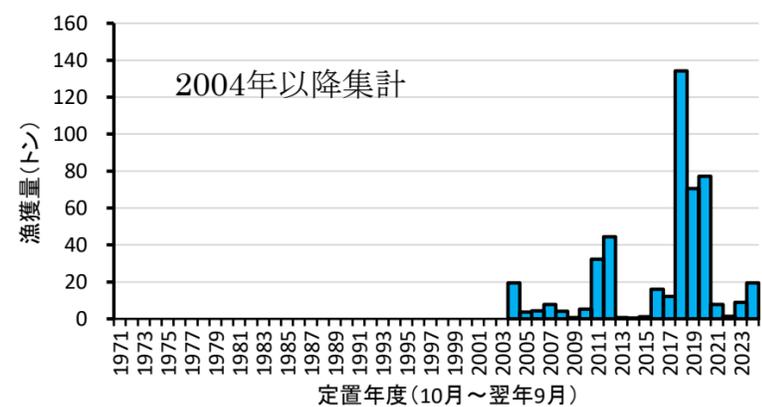
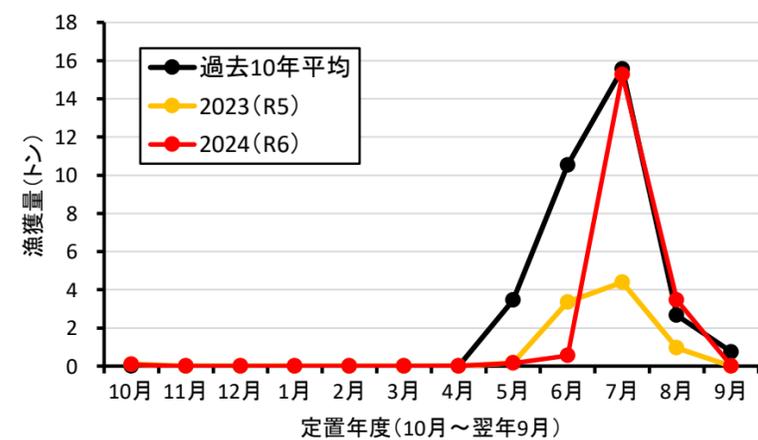
## ワラサ (2～6kgの銘柄)



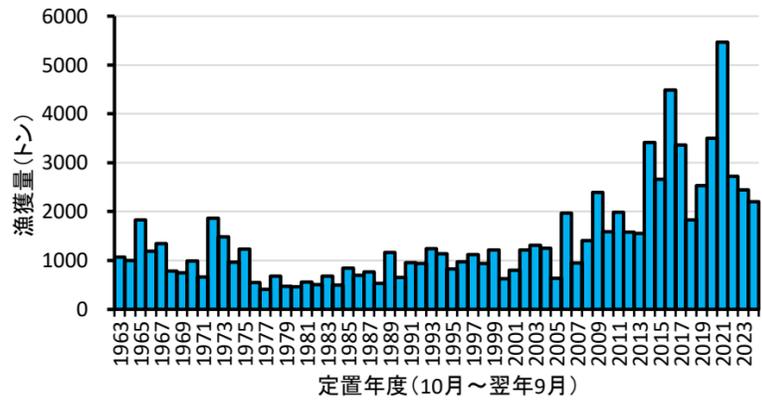
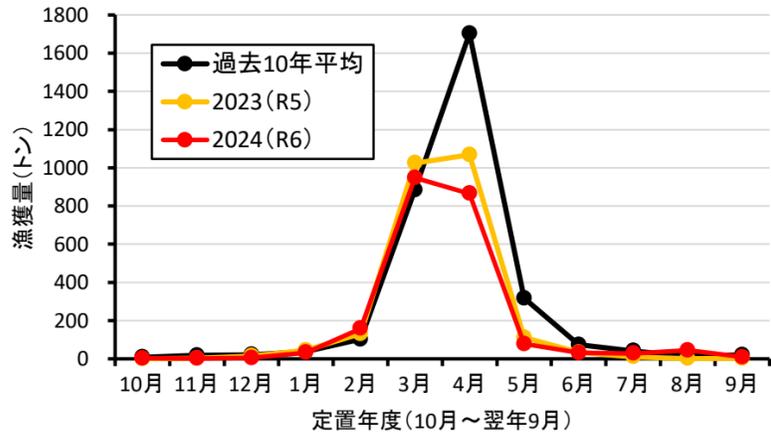
## イナダ (0.5～2kgの銘柄)



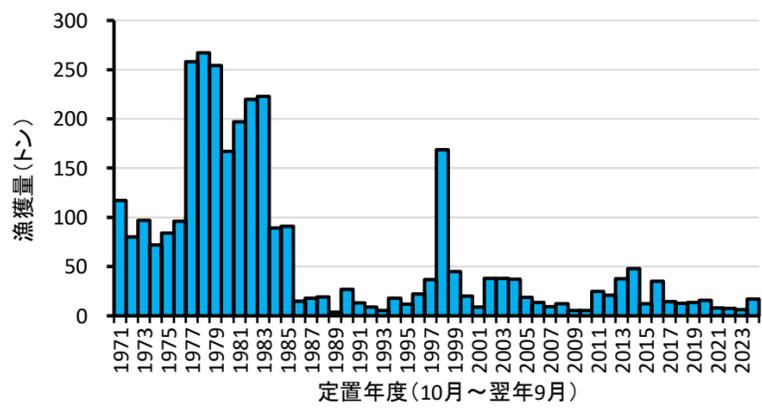
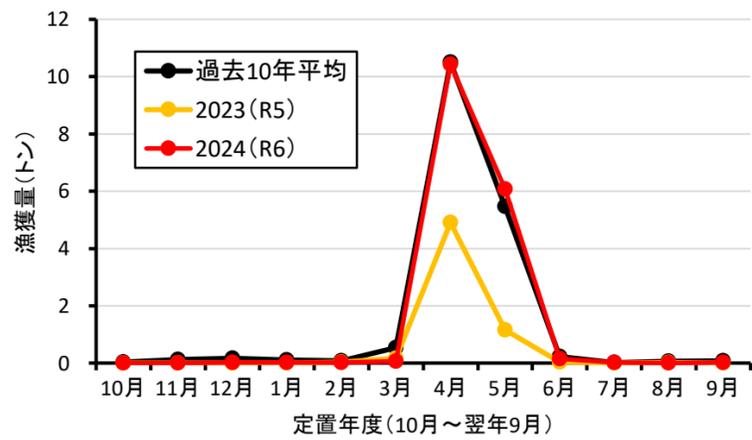
## ツバス (0.5kg未満の銘柄)



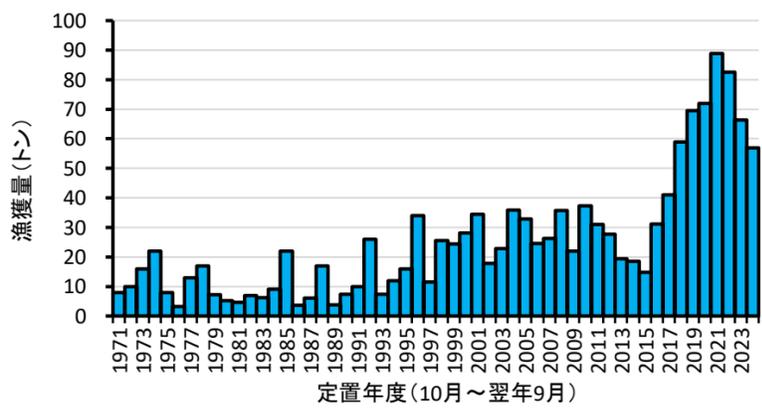
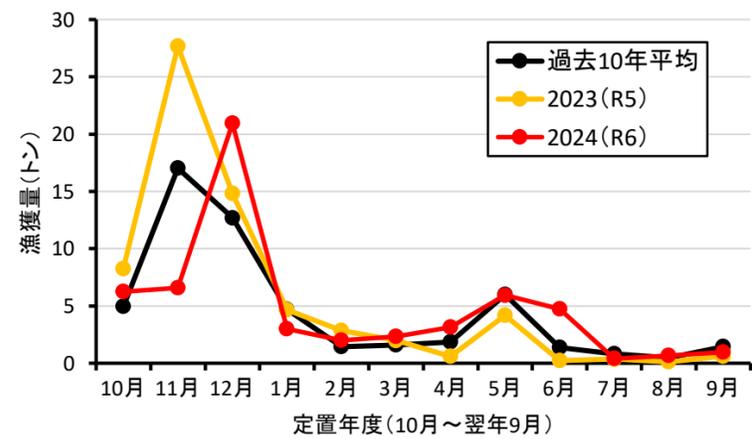
### ブリ全体（全銘柄合計）



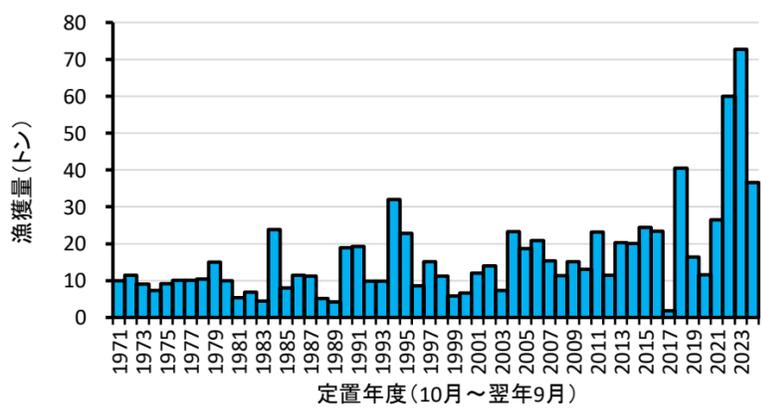
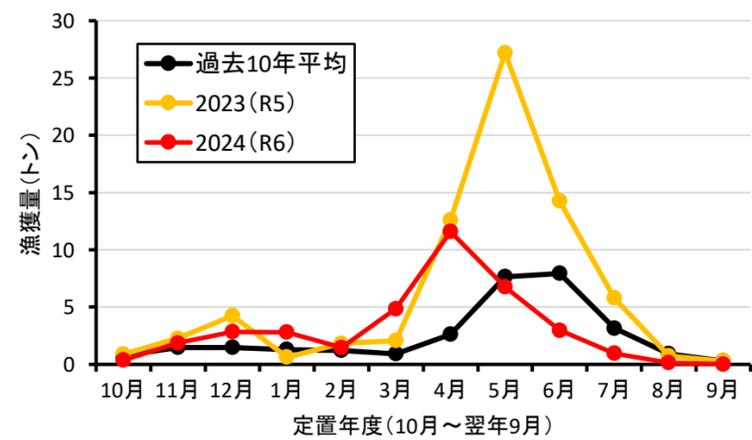
### ヒラマサ



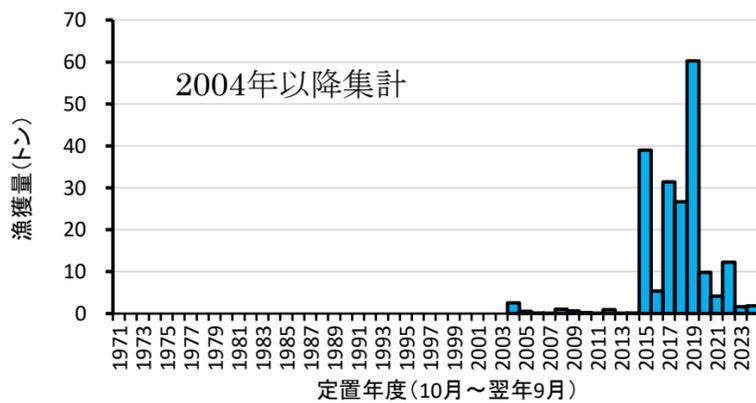
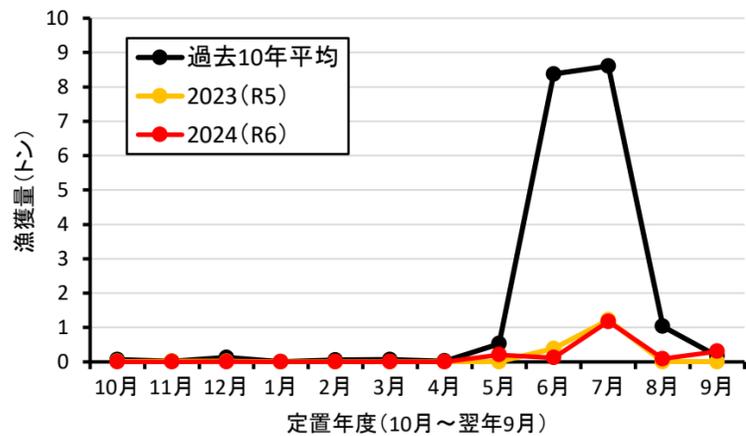
### カンパチ



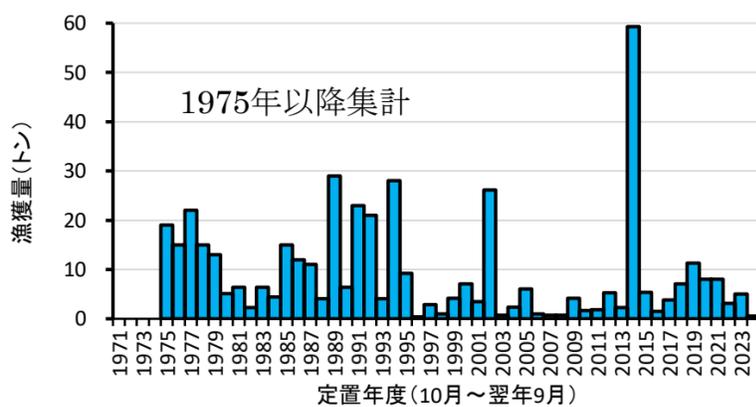
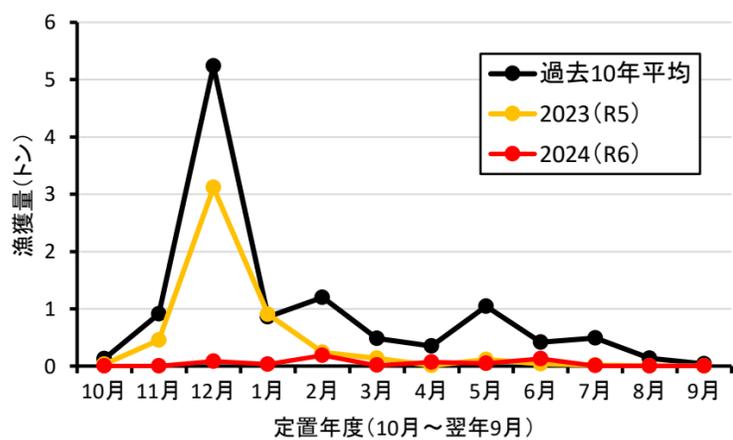
### マグロ類（クロマグロ・キハダ等）



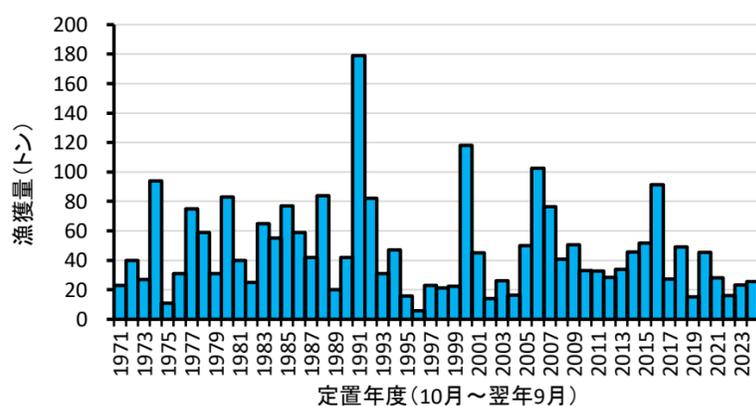
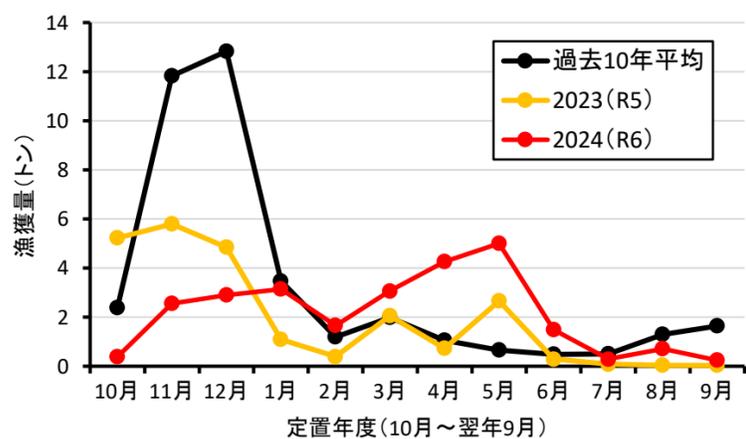
## カツオ



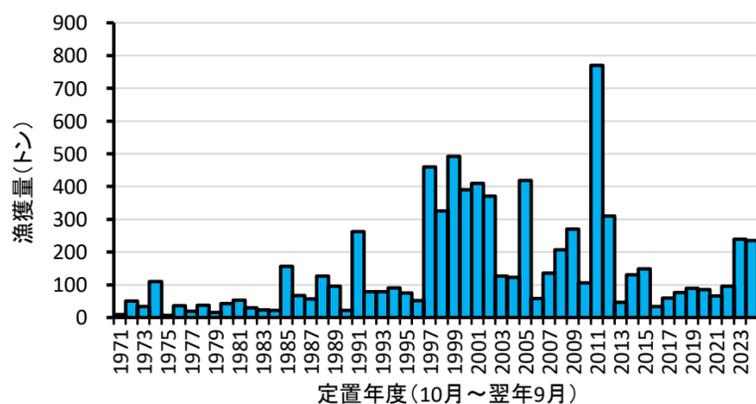
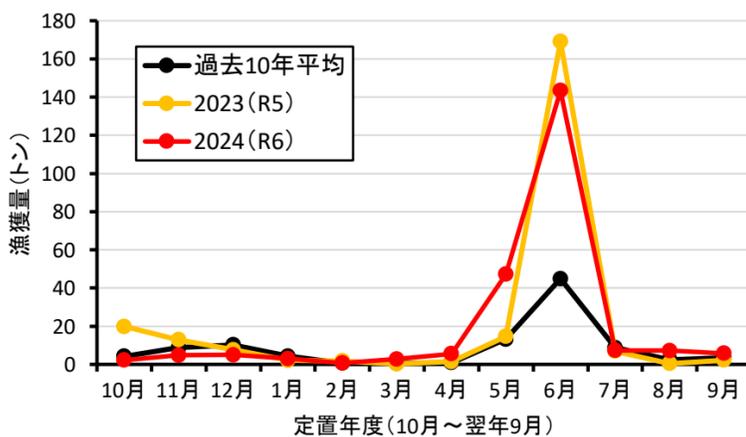
## ハガツオ



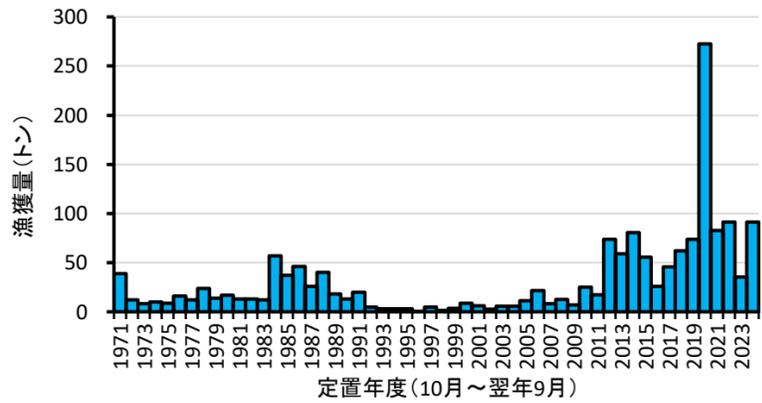
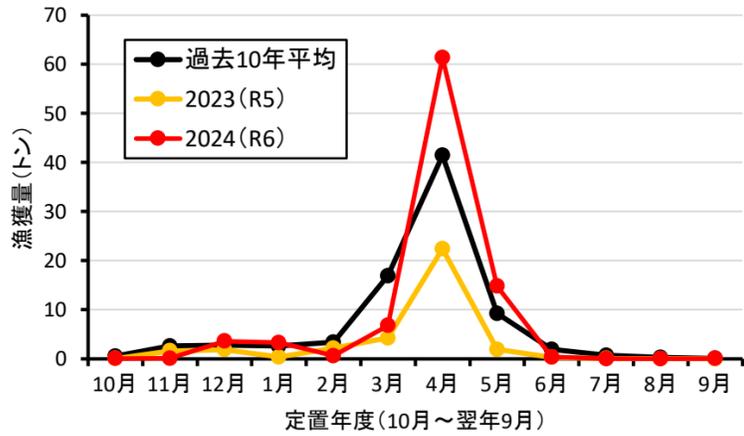
## ヒラソウダ



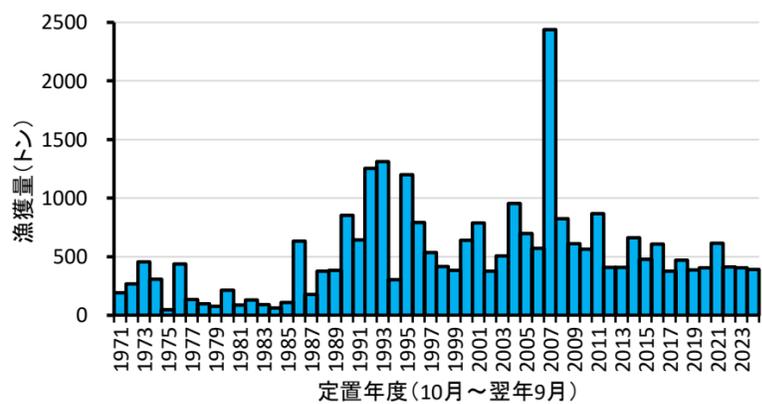
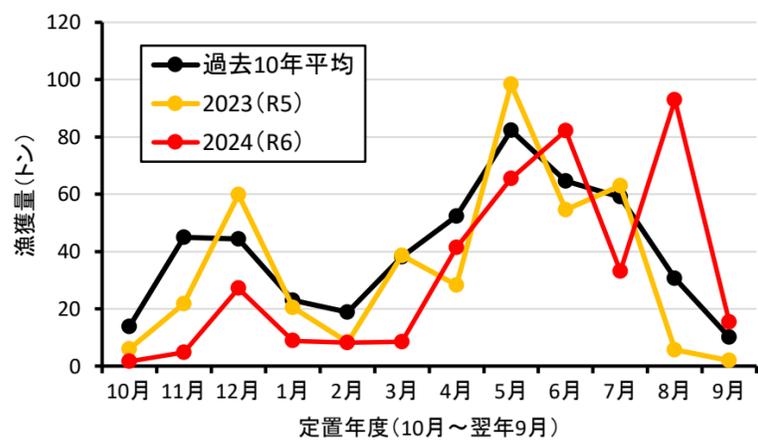
## マルソウダ



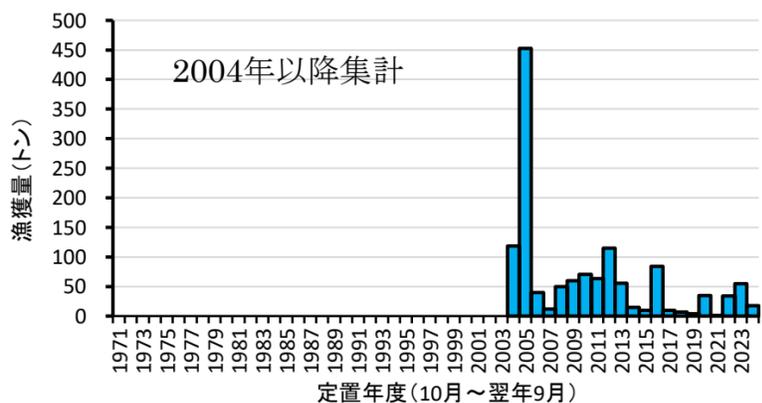
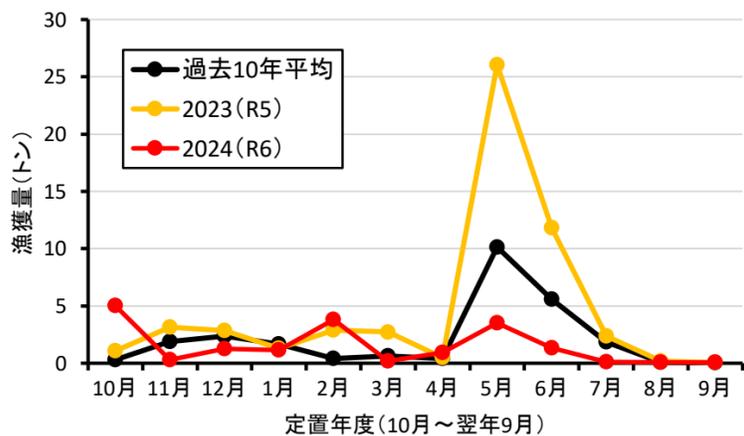
サワラ (2003年度以前はカマスサワラを含む)



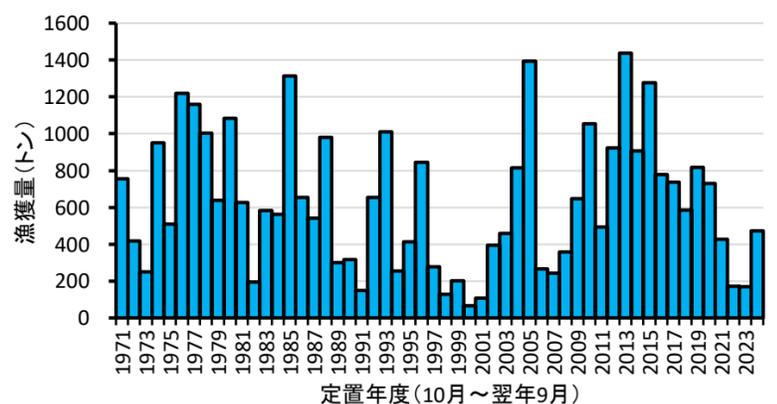
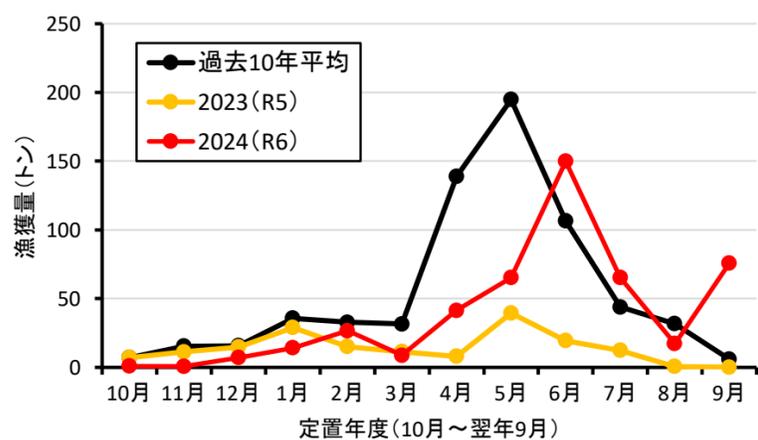
マアジ



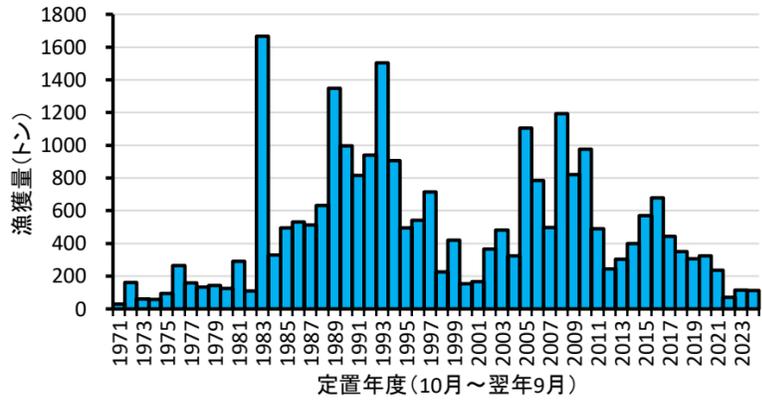
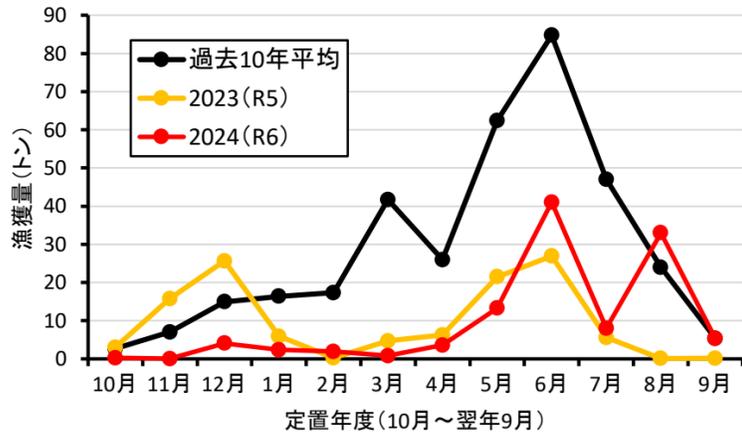
マルアジ



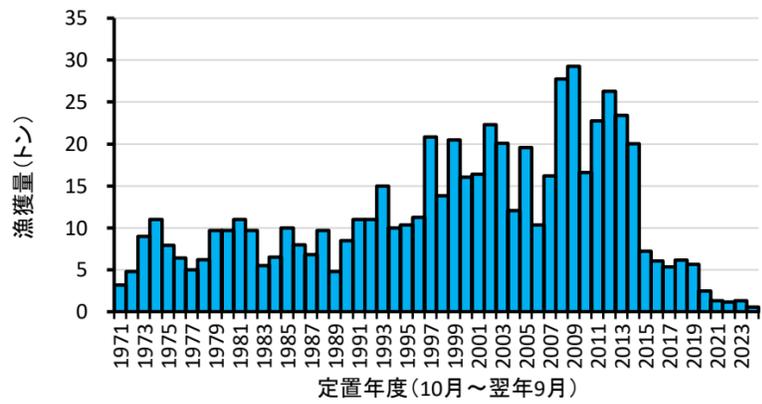
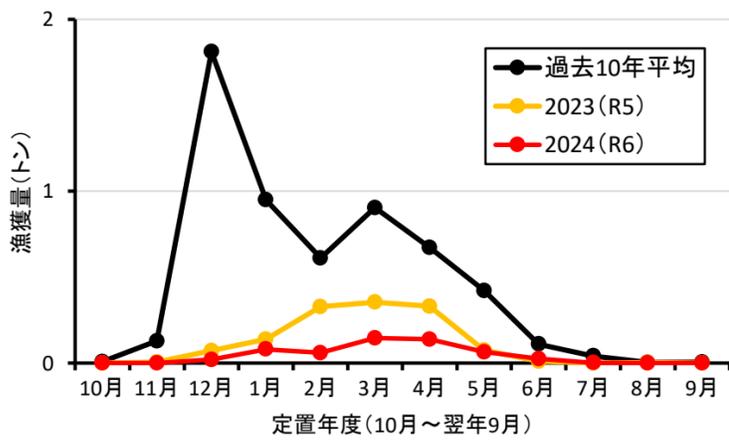
サバ類 (マサバ・ゴマサバ)



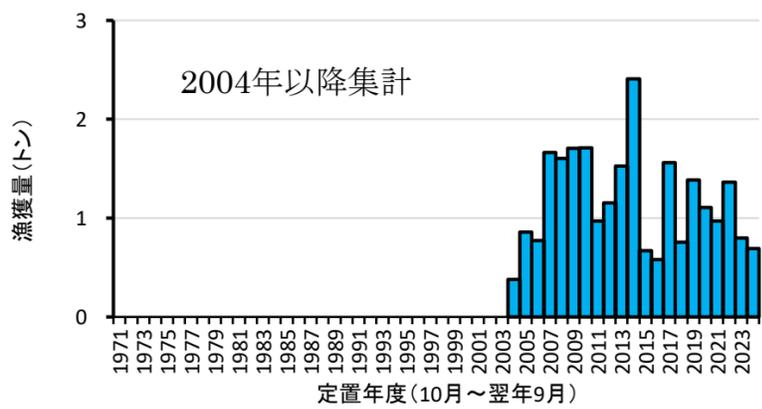
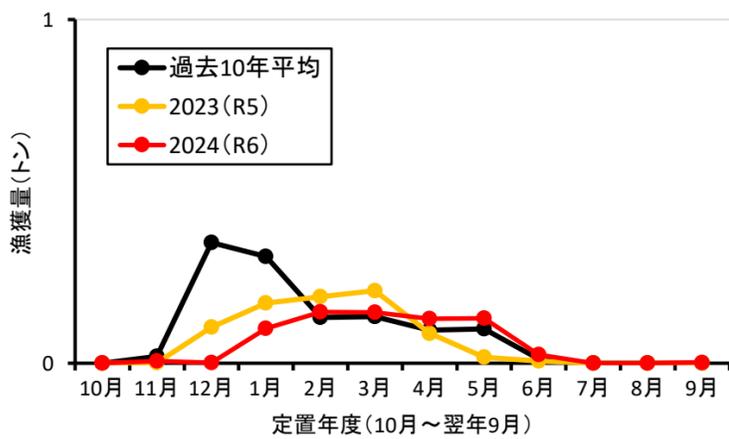
イワシ類 (マイワシ・カタクチイワシ・ウルメイワシ)



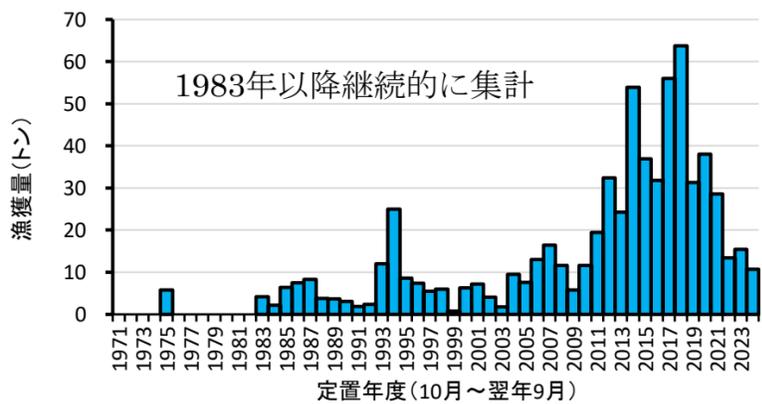
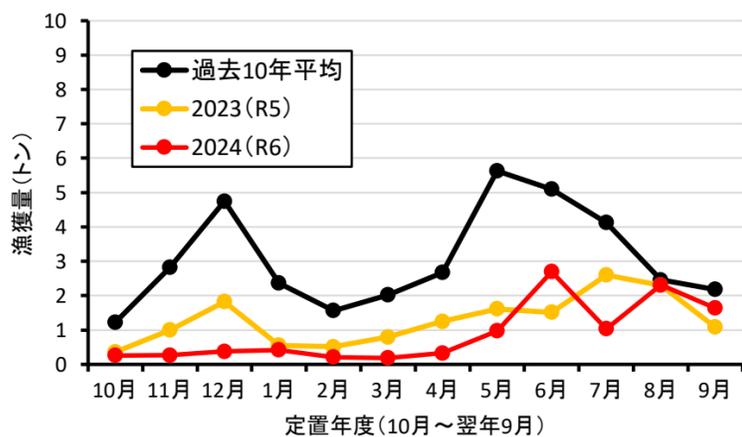
スズキ (2003年度以前はヒラスズキを含む)



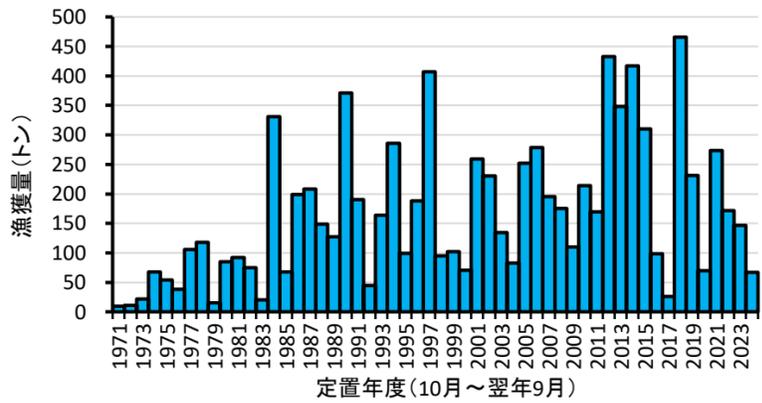
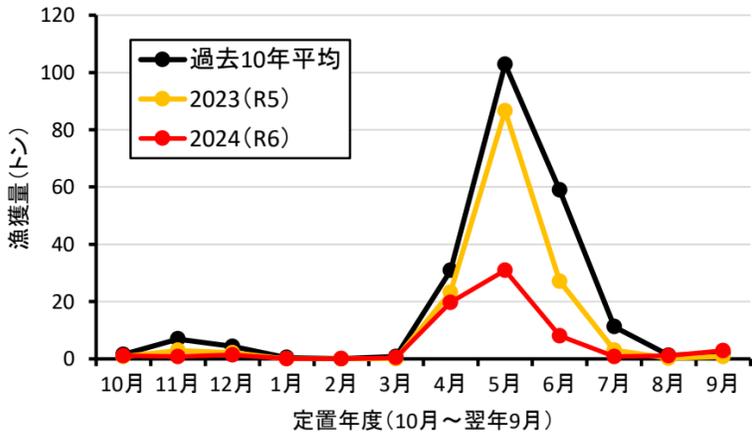
ヒラスズキ



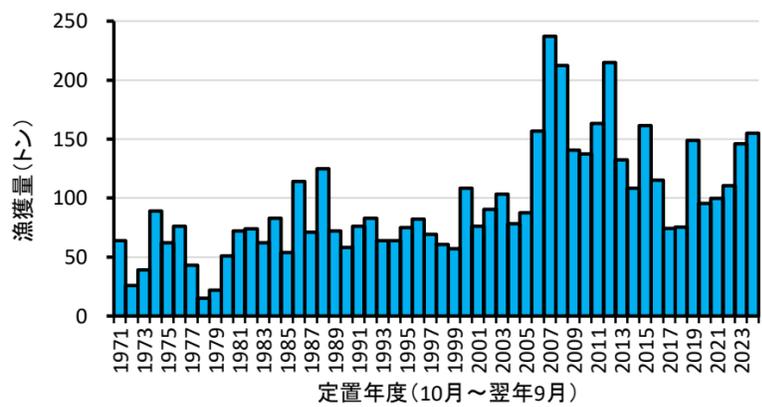
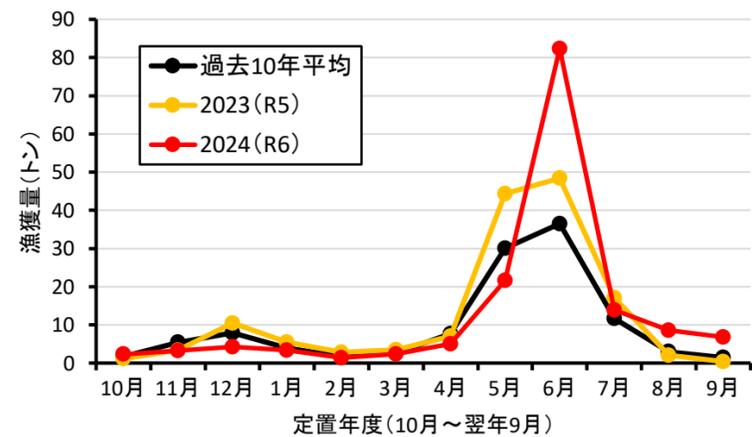
ムツ



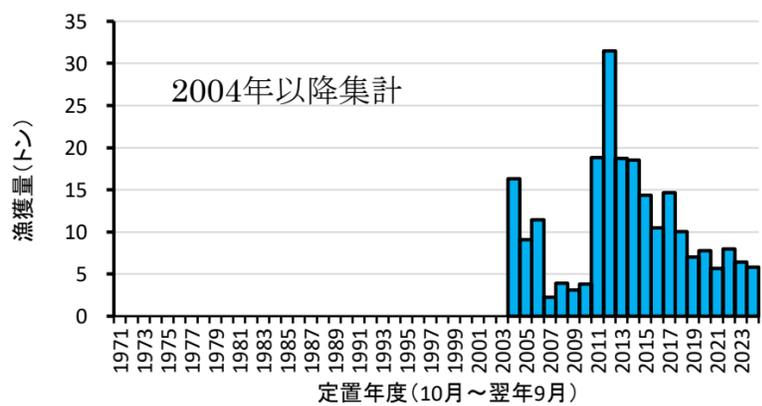
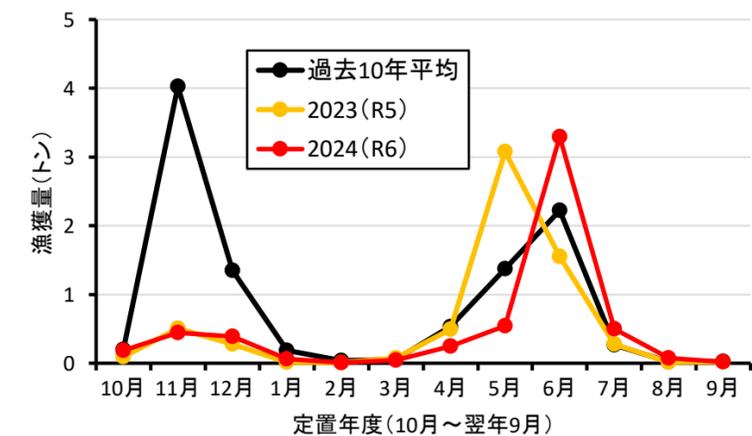
### シイラ



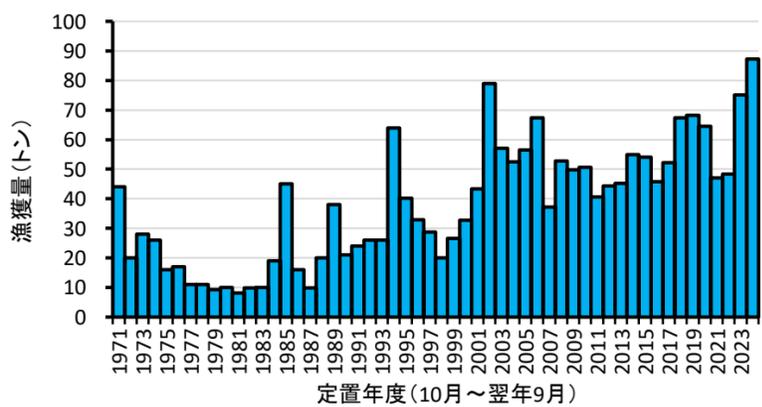
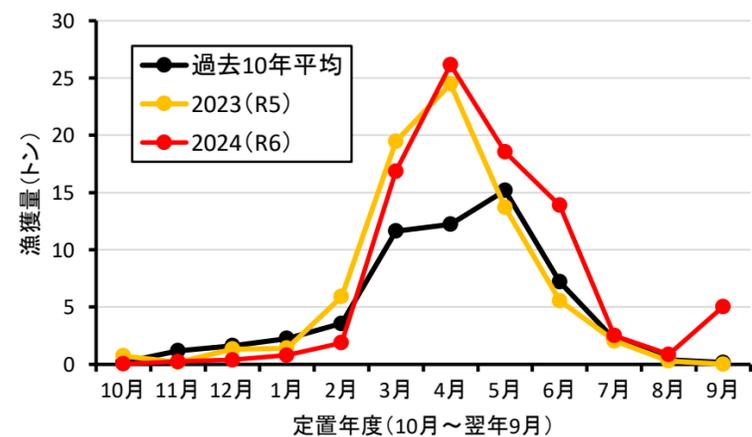
### イサキ



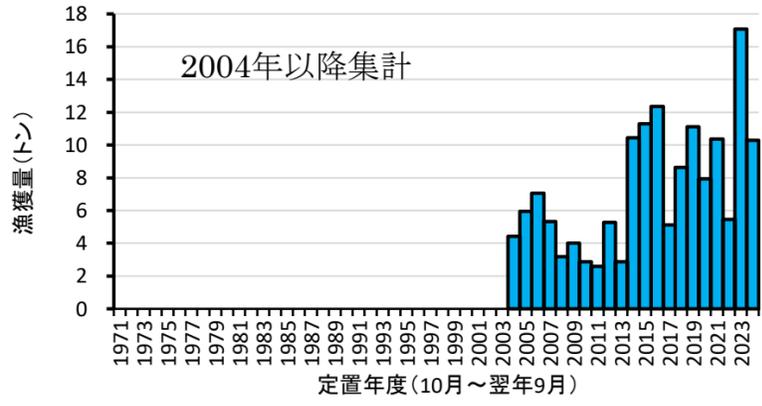
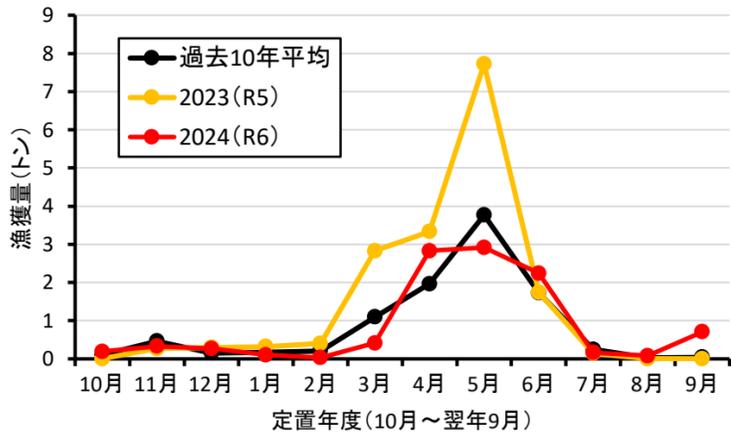
### コショウダイ



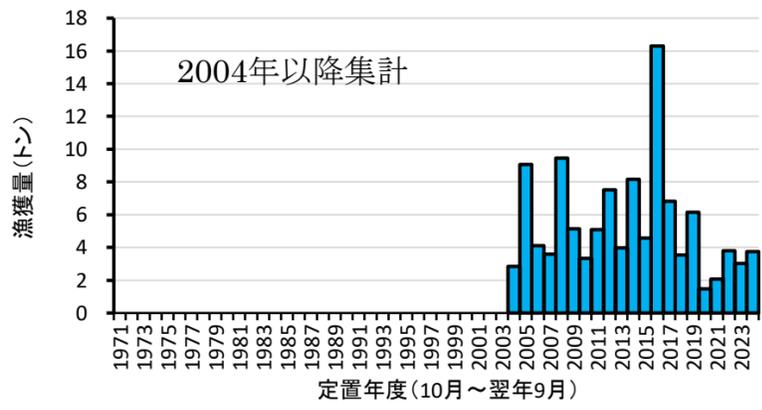
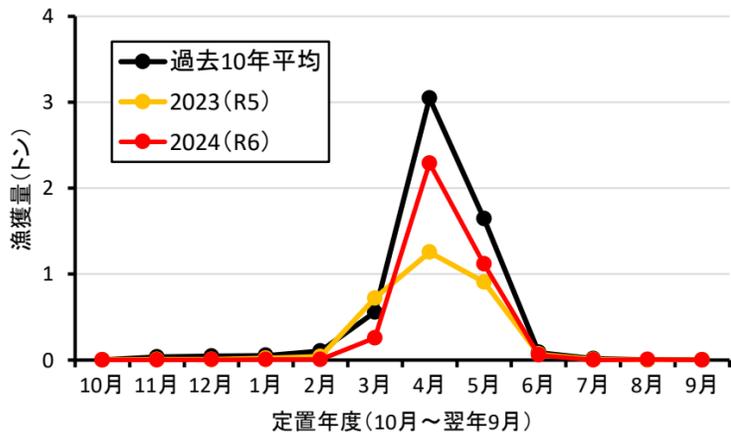
### マダイ



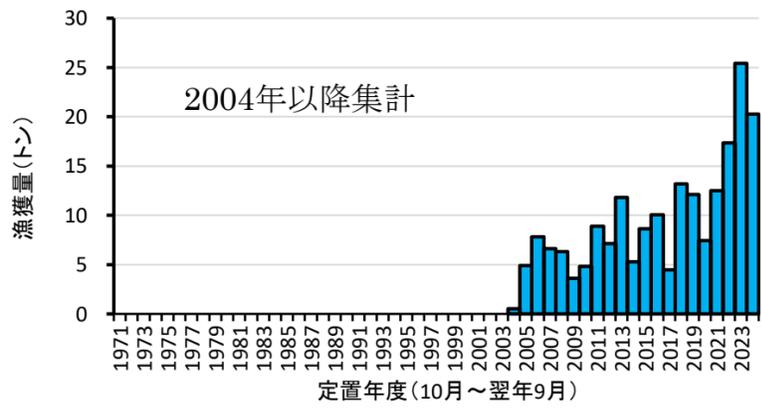
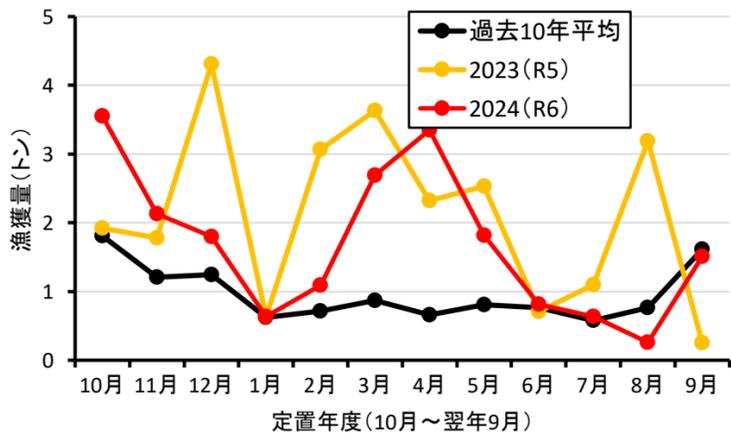
### チダイ



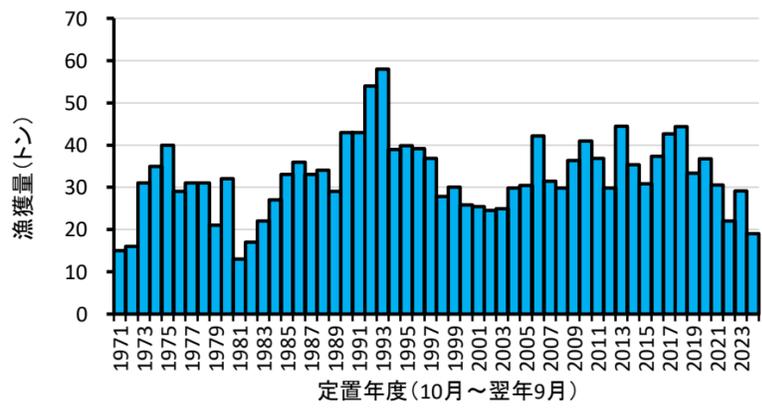
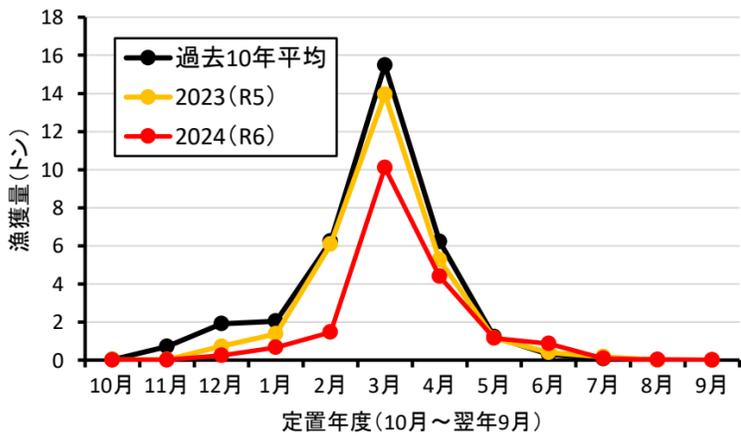
### クロダイ



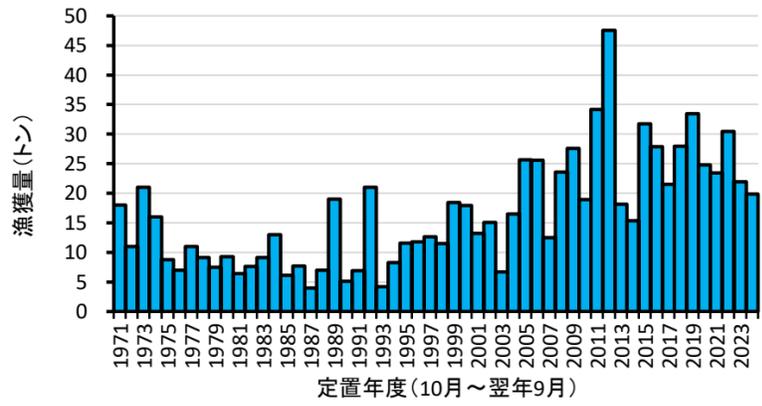
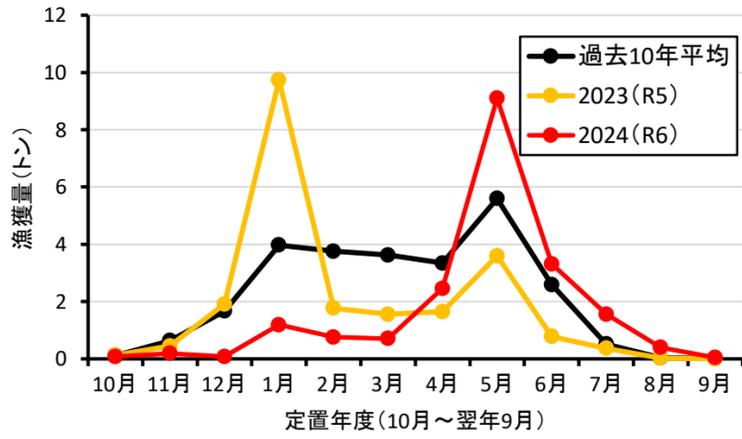
### ヘダイ



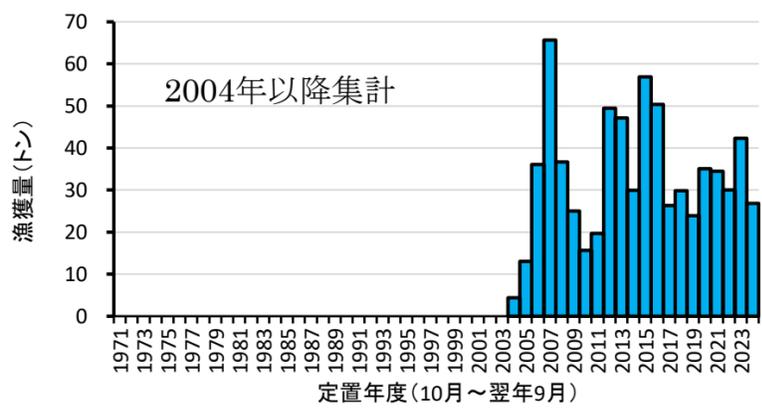
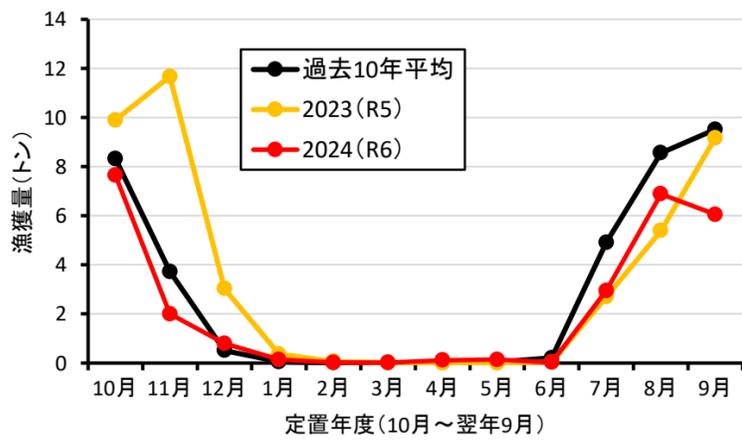
### イシダイ



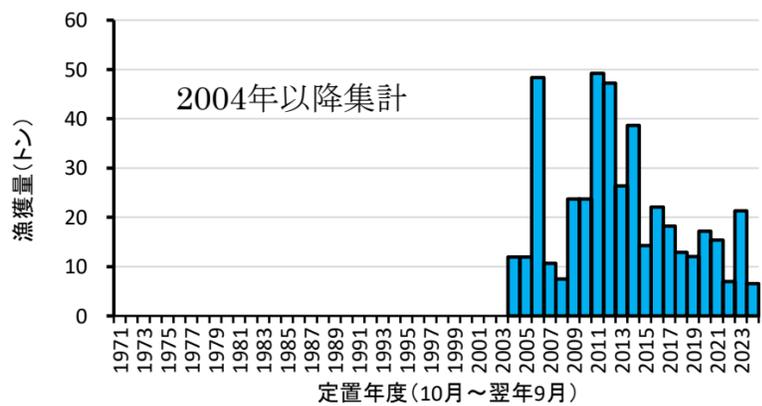
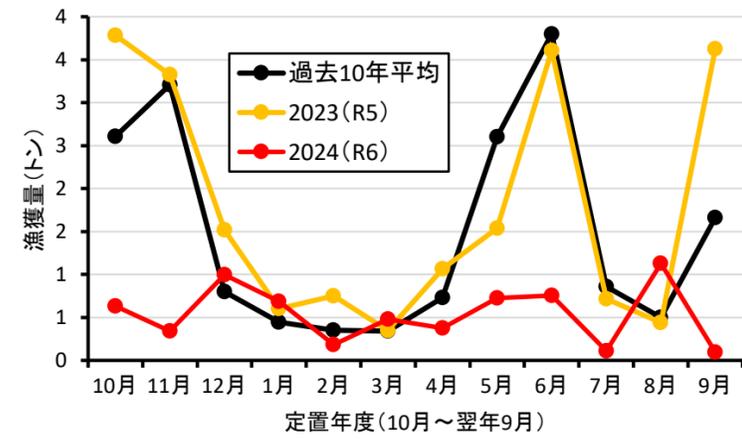
### メジナ



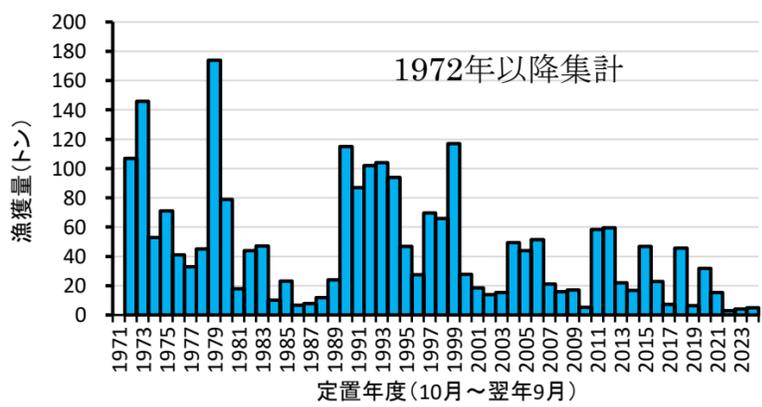
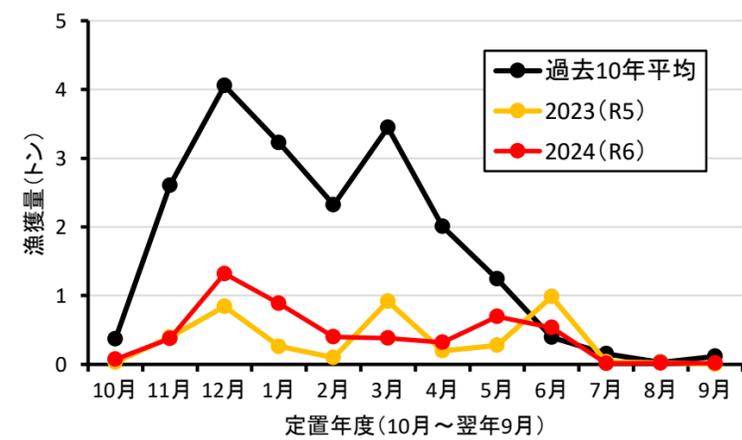
### ヤマトカマス



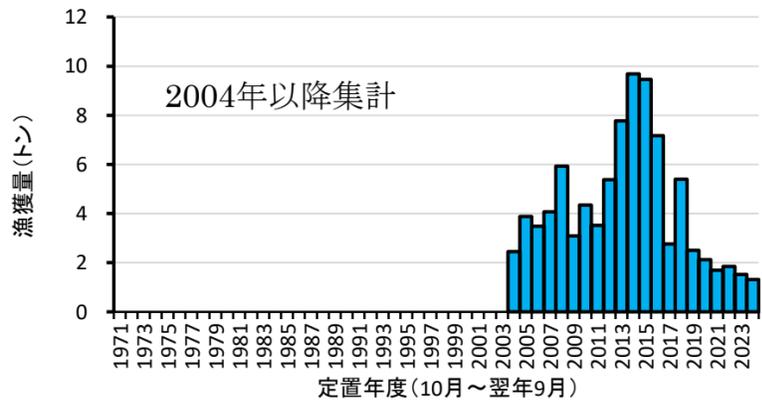
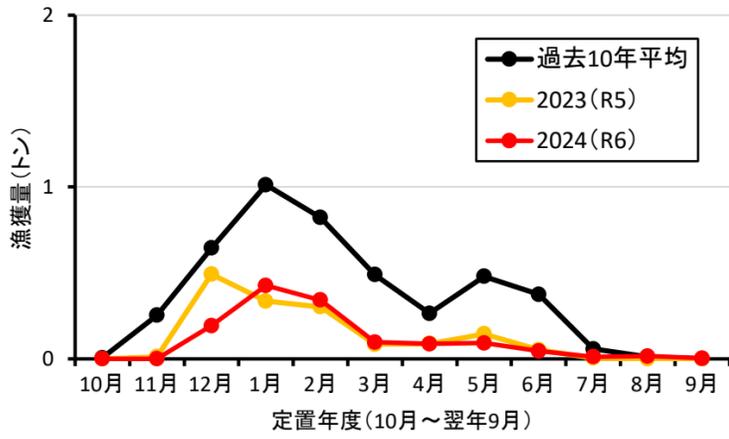
### アカカマス



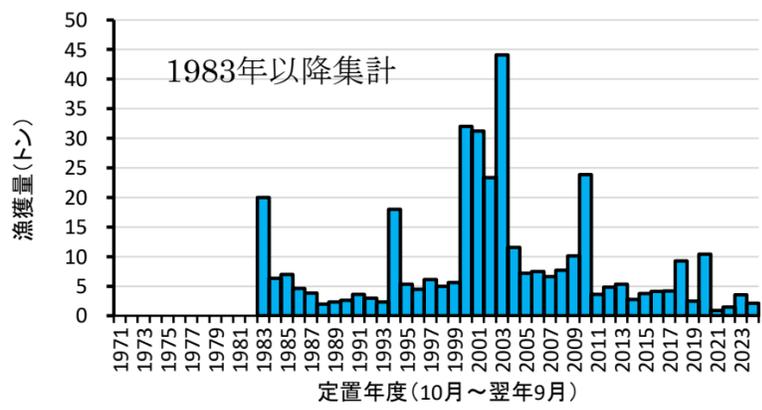
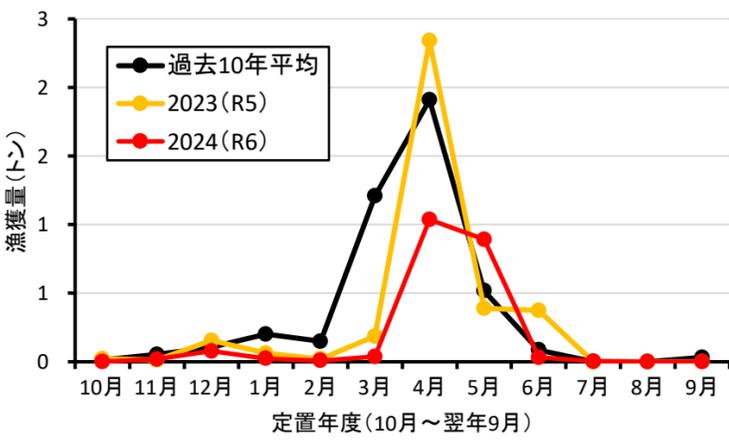
### タチウオ



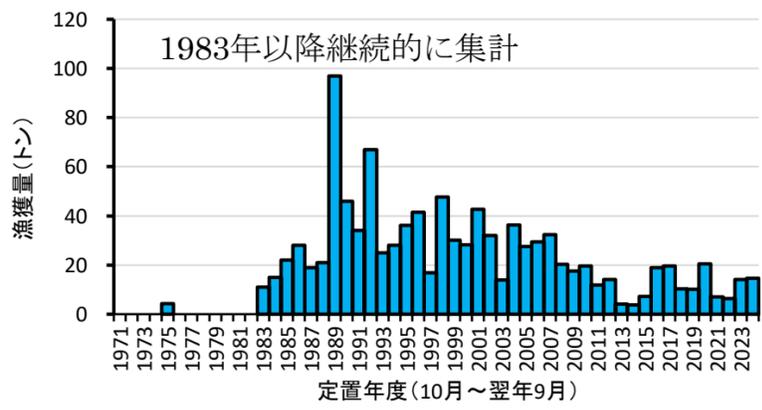
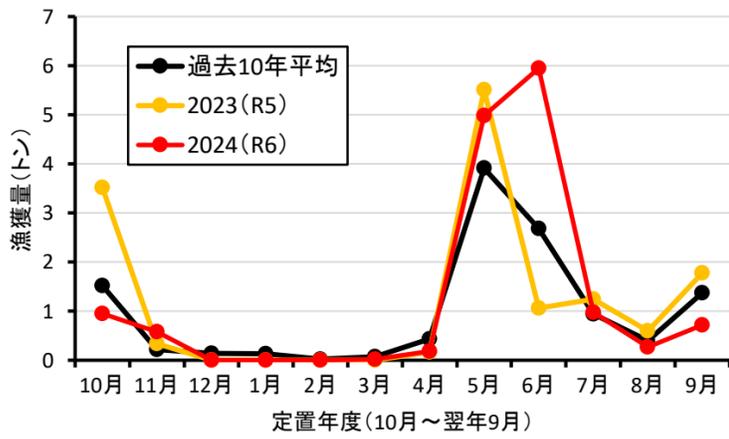
### マトウダイ



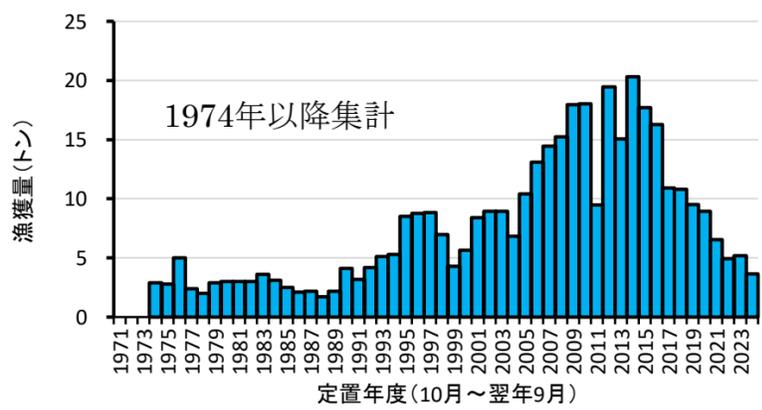
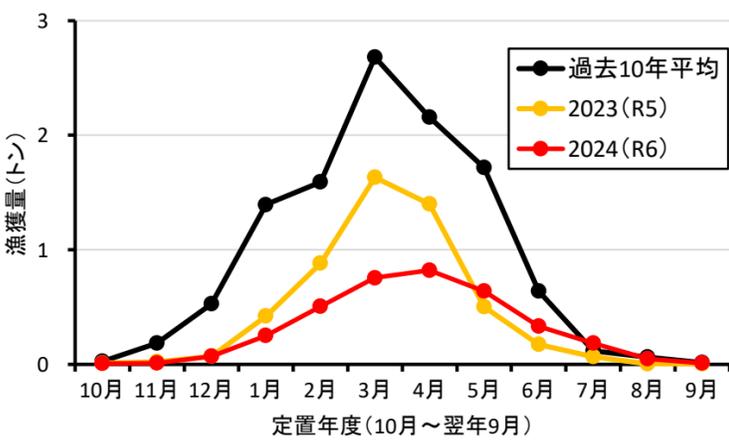
### ボラ



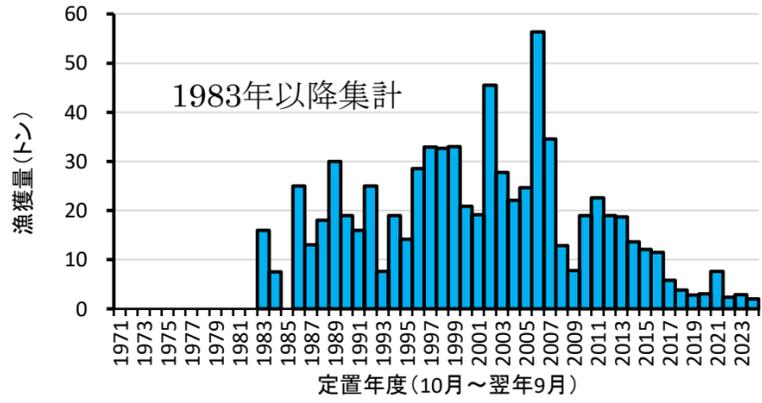
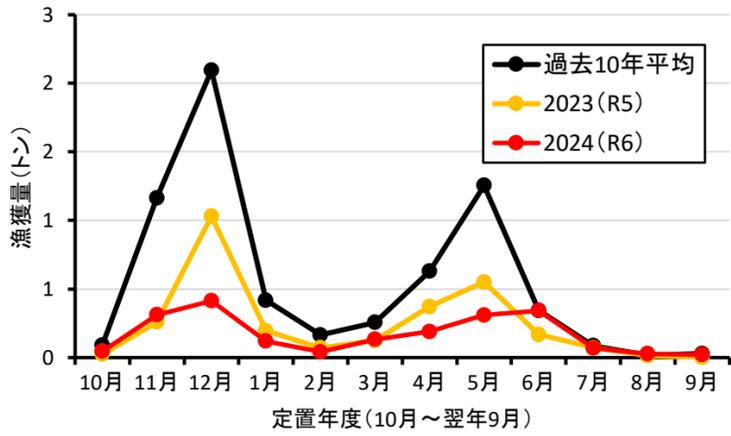
### トビウオ類



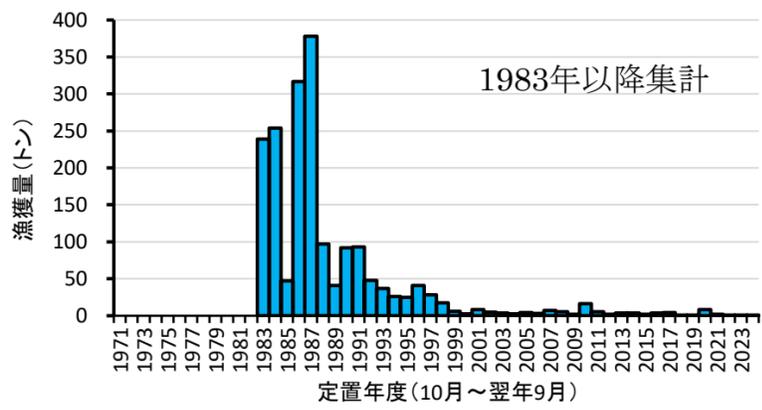
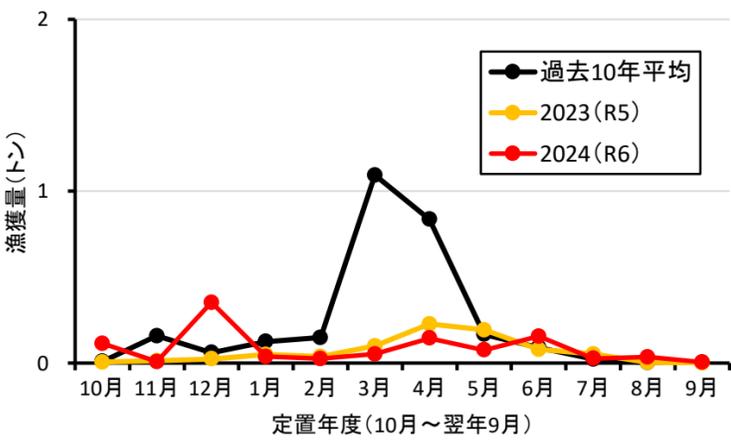
### ヒラメ



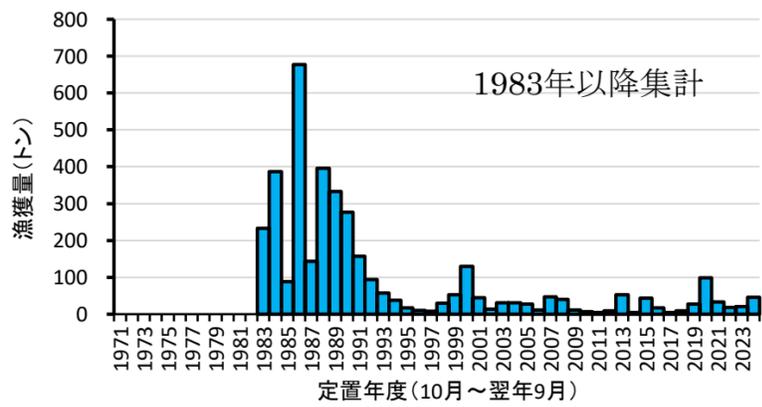
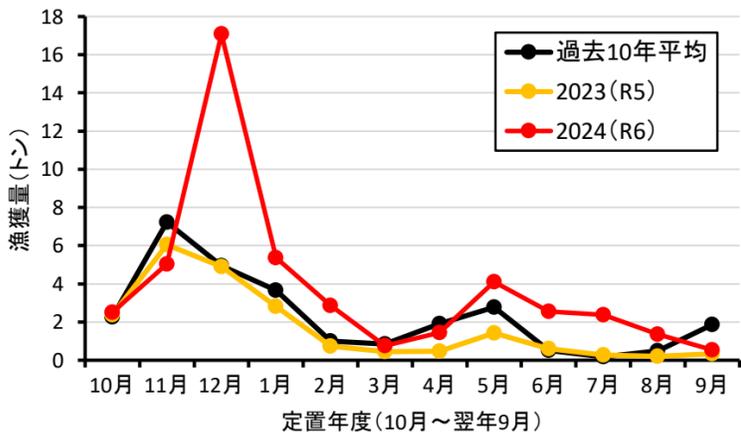
### カワハギ



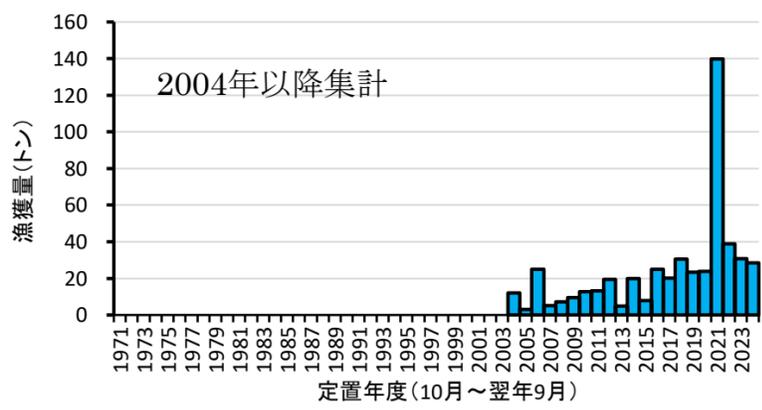
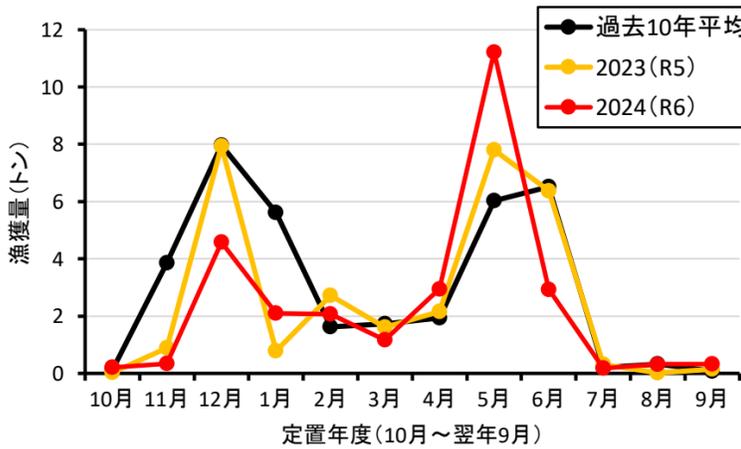
### ウマヅラハギ



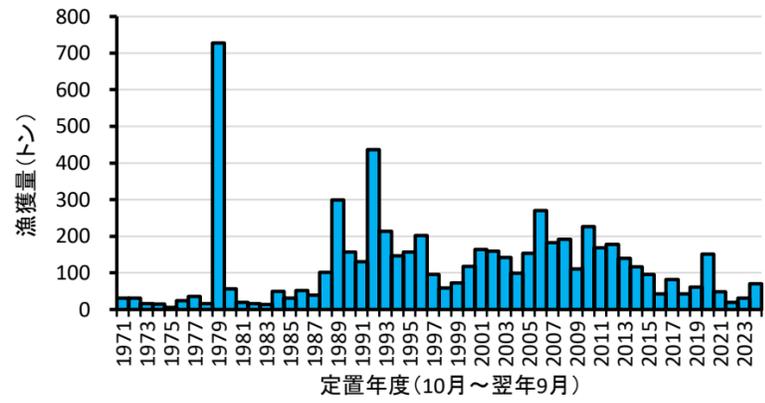
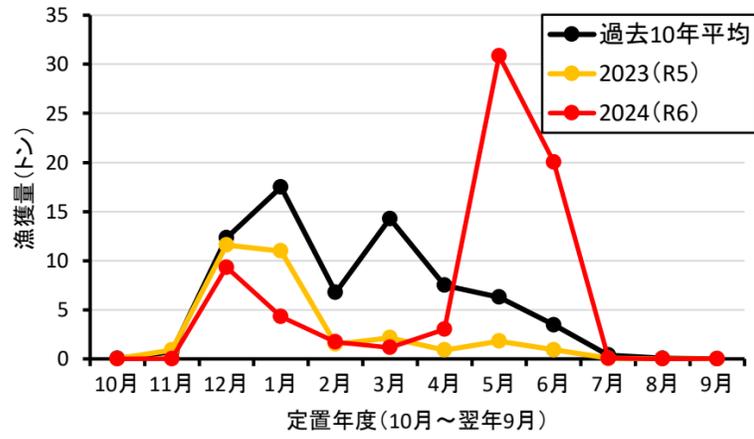
### ウスバハギ



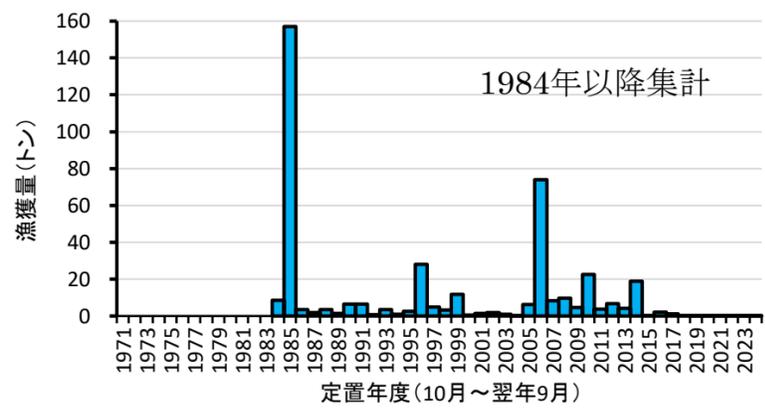
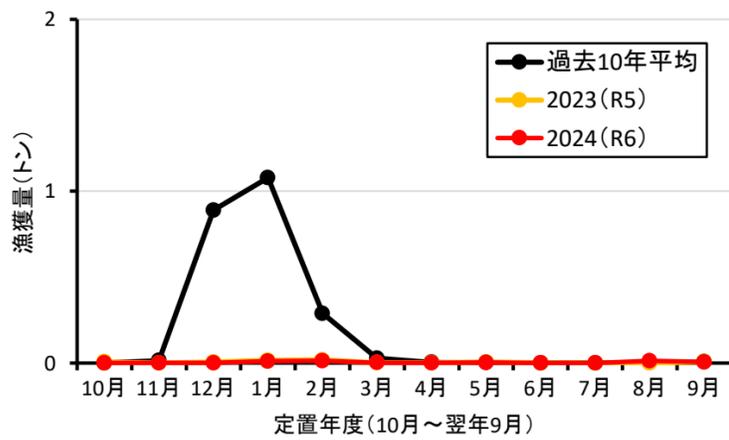
### サバフグ類



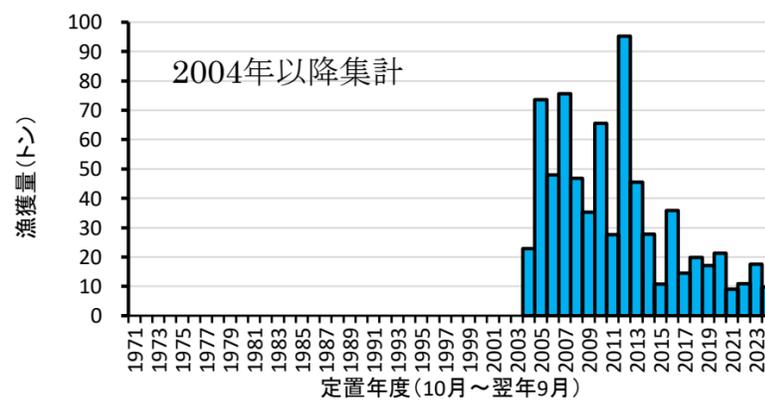
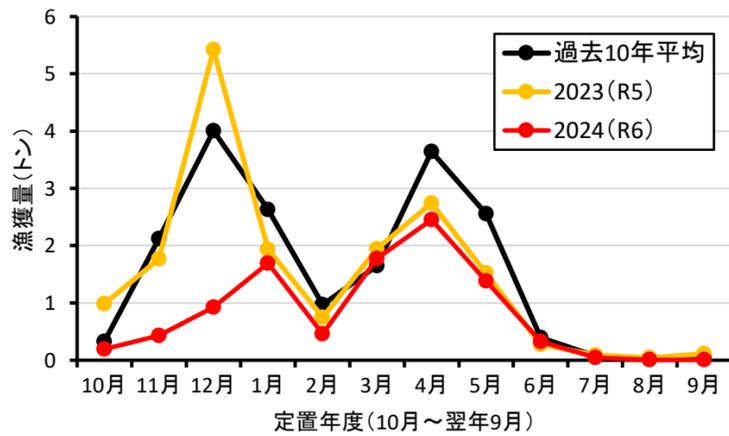
### スルメイカ



### ヤリイカ



### アオリイカ



### ケンサキイカ

